

報告事項カ

企画展「大いなる神仏の山 大山」の開催について

企画展「大いなる神仏の山 大山」の開催について、別紙のとおり報告します。

平成30年5月16日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

企画展 伯耆国「大山開山1300年祭」 大いなる神仏の山 大山

— その歴史と民俗 — の開催について

平成30年5月16日
博 物 館

企画展「大いなる神仏の山 大山」を下記のとおり開催します。

1 概 要

平成30年(2018)は、大山が開かれたという養老2年(718)から1300年に当たります。古来、大山を「神」とする山岳信仰があり、平安時代に大山寺が開基されて以降、地蔵信仰のメッカとして、また牛馬の守護神として全国にその名を馳せました。

近年、大山寺の僧坊跡調査によって中世にさかのぼる貴重な遺物が出土し、全国的な注目を浴びました。さらに、平成28年には「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」として日本遺産に認定され、大山に関する文化財の魅力が再評価されています。

本展では、大山寺や大神山神社が所蔵する重宝を中心に、全国に点在する大山関係資料を一堂に展示します。あわせて初公開となる大山寺中興の祖・豪円関係資料も紹介します。

〈展示内容〉

- (1) 古代・中世の大山
- (2) 国指定史跡 大山寺旧境内
- (3) 大山の靈宝
- (4) 国立公園 大山
- (5) 大山の民俗

2 会 期

平成30年6月2日(土)から同年7月1日(日)まで

〔29日間、休館日：6月18日(月)、会期中の金曜・土曜は午後7時まで延長開館〕

3 会 場

鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 主 催

「大大山展」実行委員会(鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社)

5 関連行事

- (1) ギャラリートーク 6月3日(日)、24日(日)
- (2) 民俗講座「大山と地蔵菩薩」当館学芸員 6月3日(日)
- (3) 講演会『大山寺縁起』が語るもの 長谷部八朗氏(駒澤大学学長) 6月10日(日)
- (4) 歴史と民俗を訪ねる会 in 大山 6月17日(日)
- (5) 歴史講座「大山の仏教美術」中田利枝子氏(岡山県立博物館統括学芸員) 6月24日(日)

6 観覧料

一般700円(団体・前売・大学生・70歳以上の方500円)

障がいのある方・要介護者等およびその介護者、難病患者の方、学校教育活動での引率者は観覧無料。